

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年7月6日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. キャンドルスケープ in 小白川キャンパス
2. 夏 × サイエンス = 新しい自分
3. ぶれ球の不思議解明を目指しています

お 知 ら せ

1. 人文学部国際学術講演会「アジアの発展ードイツの発展」
2. 農学部「つるおかぼんちやまめ」食味会
3. 工学部公開講座「健康と命を守るバイオ・医療技術の最前線」
4. 国際事業化研究センター「もがみイブニングサロン with 最上夜学」
5. 附属小学校「親子わくわくワークショップ」
6. 附属特別支援学校「たのしくあそぼう～からだところを育てるあそび～」
7. 工学部「科学フェスティバル in よねざわ 2010」
8. 男女共同参画推進室 女性学講座「自分らしい「幸せ」とは？」

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年7月20日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年7月6日
山形大学

キャンドルスケープ in 小白川キャンパス

100万人のキャンドルナイト でんきを消して、スローな夜を。
「キャンドルスケープインやまがた」を小白川キャンパスでも開催します。

日 時：平成22年7月10日（土）18：00～20：00

場 所：山形大学小白川キャンパス正門周辺（石垣・正面エリア）

スケジュール：

17：50～ キャンドル設置開始

18：30～ キャンドル点火

18：40～ スローライフコンサート（山形大学生がコンサートを行います。）

趣 旨：

毎年、夏至と冬至の頃に合わせ全国規模で開催される「100万人のキャンドルナイト」。

山形市でも7月10日（土）に「キャンドルスケープインやまがた」として市役所前広場などで開催予定ですが、今年は、山形大学小白川キャンパスにおいても開催します。

「電気を消して、スローな夜を。」のスローガンのもと、電気の明かりを消し、ろうそくを灯しながら自然の中でゆったりとした時間を過ごすなかで、地球温暖化などの環境問題や現代社会のライフスタイルについて見つめ直すきっかけとなることを願います。

なお、本年2月に発足された「山大小白川キャンパス周辺振興会」が主催となり、山形大学との共同企画として開催します。

※ 使用するろうそく等については、山形市からの提供のほか、山形市立第五小学校児童が給食の牛乳パックで作ったろうそく台や山形県立山形工業高等学校で食用油から作ったろうそくなどを使用します。

(お問い合わせ)

小白川事務部総括ユニット 高橋

電話：023(628)4744

1000000人のキャンドルナイトでんきを消して、スローな夜を。



山形大学小白川キャンパス会場 7月10日(土) 18:30~

主催:山形小白川キャンパス周辺振興会、山形大学、環境ネット山形、山形市

協力:市立第五小学校、県立山形工業高等学校、バースグランデール

Candle Night

Turn off the lights, take it slow.

June 20th (the day before the summer solstice) - July 7th.

8p.m. - 10p.m.



山形大学 山形市 山形県 山形県立山形工業高等学校 山形県立第五小学校 山形市立第五小学校 山形市立第一中学校 山形市立第二中学校 山形市立第三中学校 山形市立第四中学校 山形市立第五中学校 山形市立第六中学校 山形市立第七中学校 山形市立第八中学校 山形市立第九中学校 山形市立第十中学校 山形市立第十一中学校 山形市立第十二中学校 山形市立第十三中学校 山形市立第十四中学校 山形市立第十五中学校 山形市立第十六中学校 山形市立第十七中学校 山形市立第十八中学校 山形市立第十九中学校 山形市立第二十中学校 山形市立第二十一中学校 山形市立第二十二中学校 山形市立第二十三中学校 山形市立第二十四中学校 山形市立第二十五中学校 山形市立第二十六中学校 山形市立第二十七中学校 山形市立第二十八中学校 山形市立第二十九中学校 山形市立第三十中学校 山形市立第三十一中学校 山形市立第三十二中学校 山形市立第三十三中学校 山形市立第三十四中学校 山形市立第三十五中学校 山形市立第三十六中学校 山形市立第三十七中学校 山形市立第三十八中学校 山形市立第三十九中学校 山形市立第四十中学校 山形市立第四十一中学校 山形市立第四十二中学校 山形市立第四十三中学校 山形市立第四十四中学校 山形市立第四十五中学校 山形市立第四十六中学校 山形市立第四十七中学校 山形市立第四十八中学校 山形市立第四十九中学校 山形市立第五十中学校 山形市立第五十一中学校 山形市立第五十二中学校 山形市立第五十三中学校 山形市立第五十四中学校 山形市立第五十五中学校 山形市立第五十六中学校 山形市立第五十七中学校 山形市立第五十八中学校 山形市立第五十九中学校 山形市立第六十中学校 山形市立第六十一中学校 山形市立第六十二中学校 山形市立第六十三中学校 山形市立第六十四中学校 山形市立第六十五中学校 山形市立第六十六中学校 山形市立第六十七中学校 山形市立第六十八中学校 山形市立第六十九中学校 山形市立第七十中学校 山形市立第七十一中学校 山形市立第七十二中学校 山形市立第七十三中学校 山形市立第七十四中学校 山形市立第七十五中学校 山形市立第七十六中学校 山形市立第七十七中学校 山形市立第七十八中学校 山形市立第七十九中学校 山形市立第八十中学校 山形市立第八十一中学校 山形市立第八十二中学校 山形市立第八十三中学校 山形市立第八十四中学校 山形市立第八十五中学校 山形市立第八十六中学校 山形市立第八十七中学校 山形市立第八十八中学校 山形市立第八十九中学校 山形市立第九十中学校 山形市立第九十一中学校 山形市立第九十二中学校 山形市立第九十三中学校 山形市立第九十四中学校 山形市立第九十五中学校 山形市立第九十六中学校 山形市立第九十七中学校 山形市立第九十八中学校 山形市立第九十九中学校 山形市立第一百中学校

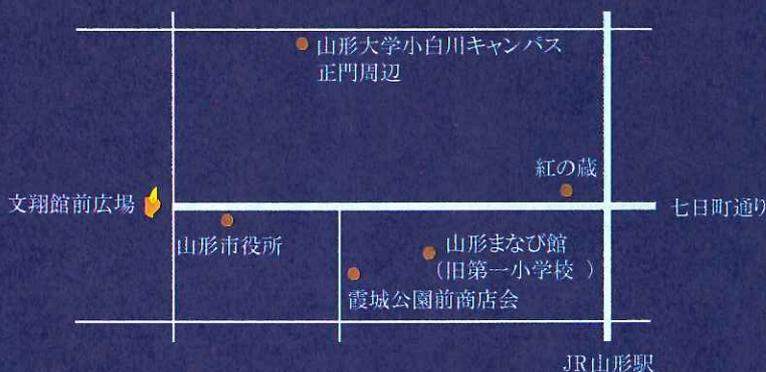


キャンドルスケープ in やまがた

2010年7月10日(土)
夜6時から8時まで
ろうソクの光で省エネ大作戦

電気や石油、ガスを使うと二酸化炭素が出ます。
二酸化炭素は目に見えませんが、地球温暖化の原因になります。
7月10日はみんなで少しの間、電気を消してみませんか。
そして、みんなでいっしょにろうソクの光をとみましょう。

この日は山形市内の会場で、たくさんのろうソクをならべて、やまがたのまちをとします。
家族や友達とろうソクの光の中で夜空を見上げ、地球のこと、未来のこと、想像してみましょう。



「キャンドルスケープ in やまがた」には、NPO法人環境ネットやまがた、山形市、山形県村山総合支庁、山形県立山形工業高等学校、東北芸術工科大学チームECC、村山地域地球温暖化対策協議会、山形まなび館、霞城公園前商店会、山形大学小白川キャンパス周辺振興会、紅の蔵が参加しています。
7月10日のイベントでは、やまがたの自然エネルギーによるグリーン電力を一部使用しています。 デザイン協力 東北芸術工科大学チームECC



「キャンドルスケープ in やまがた」

6月20日から全国で「100万人のキャンドルナイト」が行われます。

みんなでいっせいにでんきを消してロウソクをともそうというイベントです。

でんきを消してなにをするかは自由です。

おうちでキャンドルをともすのも、イベントに参加して楽しむのもいいでしょう。

「キャンドルスケープ in やまがた」では、キャンドルナイトを山形市民に呼びかけ、まちにロウソクをともすイベントを行っています。

ロウソクのあかりを楽しみながら、ただ2時間でんきを消すことで、みんなの環境への思いをつなげてみませんか。

「100万人のキャンドルナイト」 <http://www.candle-night.org/>

●地球温暖化(ちきゅうおんだんか)ってなあに？

わたしたちは、でんきやガス、石油などをいつもつかっていますね。でも、そのことが地球温暖化の原因になっていると知っていましたか？

エネルギーをつかうと、二酸化炭素(にさんかたんそ)がでます。二酸化炭素がふえすぎると、地球のおんどがあがっていきます。このまま地球のおんどがあがっていくと、異常気象が多くなったり、災害がふえたりします。地球温暖化をくいとめるために、

「人のいないへやのでんきはけす」

「テレビをみていないときはけす」

「シャワーを使うじかんをみじかくする」

など、省エネにチャレンジしてみませんか。

ロウソクからもすこしは二酸化炭素がでるけれど、明るいでんきよりはずっと地球にやさしいよ。

●山形市内のイベント

山形市の広場や通りがたくさんキャンドルでキレイにいろどられます。

みんなでロウソクをともして、あたたかい光をお楽しみください。

とき 7月10日(土)夕方6時から8時くらいまで

雨天時は中止となりますが、詳細は市役所環境課にお問い合わせください。

ところ 山形市役所前広場、文翔館前広場、山形まなび館、紅の蔵
霞城公園前商店会、山形大学小白川キャンパス正門周辺

詳しくは山形市環境課(TEL641-1212・内線682)へ。

ご自宅でキャンドルを灯す時は、火の扱いに十分注意してください



世界みんなが
幸せになります
ように

平成22年7月6日
山形大学

夏 × サイエンス = 新しい自分

高校生の熱い夏こそ…ほんもののサイエンスに夢中になってみませんか？

理学部では、今年で7回目となる実験・実習を通して高校生に大学の先端科学をじっくり学んでもらう体験型講座「サイエンス・サマースクール in やまがた」を開催します。

数学・物理・化学・生物・地球科学の各分野の教員や大学院生が丁寧に指導する少人数制の講座です。

コース・日時：

☆コース1 「ナノテクノロジーを体験してみよう」

平成22年8月3日（火）10：00～16：00

☆コース2 「見て、聞いて、測って納得！自然環境中の放射線」

平成22年8月5日（木）10：00～16：00

☆コース3 「電子顕微鏡で細胞を観察しよう」

平成22年8月9日（月）10：00～16：00

☆コース4 「岩石から鉱物を取り出してみよう」

平成22年8月9日（月）10：00～16：00

☆コース5 「色素増感太陽電池ー近未来のエネルギーについて考えようー」

平成22年8月10日（火）10：00～16：00

☆コース6 「「数」について考えてみる」

平成22年8月10日（火）11：00～16：00

☆コース7 「宇宙の不思議をのぞいてみよう」

平成22年8月11日（水）10：00～16：00

場 所：山形大学理学部

申込期間：平成22年6月28日（月）～7月23日（金）必着

詳しくは、別添の資料をご覧ください。

（お問い合わせ）

理学部 事務ユニット

電話：023(628)4505

対象 高校生

定員 コースによって異なります。各コースの案内でご確認ください。

受講料 無料

会場 山形大学理学部

受講方法 希望するコースを選択し、受講申込方法に従ってお申し込みください。
複数のコースのお申し込みも可能です。

受講申込方法 下の受講申込書(コピー可)に必要事項を記入のうえ、
受講申込書を封書で下記の送付先へ郵送してください。
(下記お問い合わせ先のFAX・メールでの申し込みも受け付けております)

受講申込書送付先 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
山形大学理学部サイエンス・サマースクール係 宛

申込期間 2010年6月28日(月)～2010年7月23日(金)必着

受講決定方法

受講者の決定は、申し込み先着順となります。
残念ながら募集定員を上回ったため
受講いただけない場合は、別途の旨
をお知らせいたします。

お問い合わせ先

山形大学理学部 事務ユニット
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL.023-628-4505 FAX.023-628-4510

理学部サイエンス・サマースクールホームページ
<http://www.sci.kj.yamagata-u.ac.jp/sss/>
E-mail:sssy@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

受講申込書

コース番号	コース名および日程	募集定員	コース選択するコースにのみ必ず選択してください(複数選択可)
1	8/3(火) ナノテクノロジーを体験してみよう!	10名	
2	8/5(木) 見て、聞いて、測って納得! 自然環境中の放射線	5名	
3	8/9(月) 電子顕微鏡で細胞を観察しよう	10名	
4	8/9(月) 岩石から鉱物を取り出してみよう	5名	
5	8/10(火) 色素増感太陽電池—近未来のエネルギー—について考えよう—	10名	
6	8/10(火) 「数」について考えてみる	8名	
7	8/11(水) 宇宙の不思議をのぞいてみよう	10名	
〒□□□-□□□□□□			
住所	高等学校名	性別	年齢
氏名	電話番号	(学年)	年齢
様			

*個人情報の利用について 提出いただいた情報は個人情報は、お申し込み・サマースクール参加のための参加に際して本校の用に使用し、第三者に開示・提供・販売することはありません。

Science Summer School in Yamagata

夏×サイエンス
=新しい自分

対象：高校生
受講料 無料

高校生の
熱い夏こそ：
ほんもののサイエンスに
夢中になってみませんか？

- お好きなコースをお選びください
- 1 8月3日(火) ナノテクノロジーを体験してみよう!
 - 2 8月5日(木) 見て、聞いて、測って納得! 自然環境中の放射線
 - 3 8月9日(月) 電子顕微鏡で細胞を観察しよう
 - 4 8月9日(月) 岩石から鉱物を取り出してみよう
 - 5 8月10日(火) 色素増感太陽電池—近未来のエネルギー—について考えよう—
 - 6 8月10日(火) 「数」について考えてみる
 - 7 8月11日(水) 宇宙の不思議をのぞいてみよう

平成22年7月6日
山形大学

ぶれ球の不思議解明を目指しています

サッカーのぶれ球シュートに関する研究成果を紹介します。

このワールドカップでも話題になったぶれ球シュート。ぶれ球シュートが目立ち始めたのは、2006年のドイツ大会以降です。サッカーボールが大きく変わりました。今回は、なぜぶれ球が出現するのか？について、現在、わかっていることを報告します。

**研究目的：** 飛行中のボールが不規則に揺れる不思議の解明

⇒新ボールの開発、スポーツスキルの向上、ルール改正への主体的な参画

研究手法：

- 風洞実験：これまでに測定されていない物理量を測定する勝負。空気力測定は当たり前。可視化が重要。
- 多目的最適化：遺伝的アルゴリズム(生物の進化過程を模倣したアルゴリズム)による多目的最適化。自己組織化マップ(脳の神経回路網の構築過程を模倣したアルゴリズム)による結果の提示。経験のみに立脚したカンジニアリングからの脱却。

行事案内

1. 機械の日・機械週間関連行事：

サッカーぶれ球シュート(無回転シュート)の科学 -ぶれ球を蹴ろう！- @東工大、8/5

<http://www.jsme.or.jp/shd/>

2. エネルギー利用技術作品コンテスト @仙台市科学館、12/11,12

<http://gijyutu.miyakyo-u.ac.jp/enecon13/>

3. 第10回流れの夢コンテスト @山大工学部、10/30

<http://f-dream2010.yz.yamagata-u.ac.jp/>

(お問い合わせ)

地域教育文化学部生活総合学科 准教授 瀬尾和哉

電話：023(628)4350

FAX :023(628)4454

E-mail:seo@e.yamagata-u.ac.jp

ふれ球の不思議



瀬尾和哉



地域教育文化学部

生活総合学科

システム情報学コース

ぶれ球?

サッカーボールが飛翔中、不規則に揺れる。



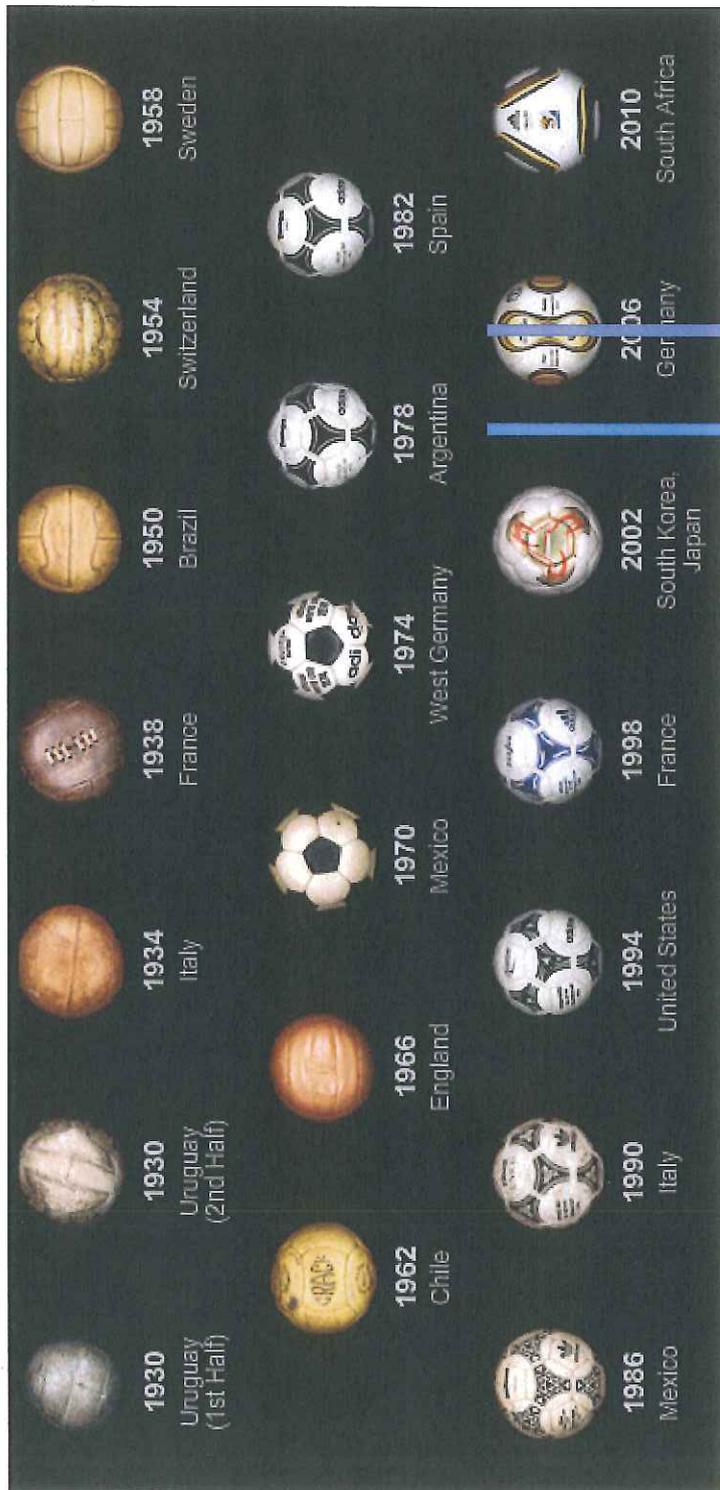
研究目的：ぶれ球の不思議解明

↑ 新ボールの開発

↑ 競技力向上

↑ ルール変更への主体的な参画

ボールの変遷



Geist



Jabulani



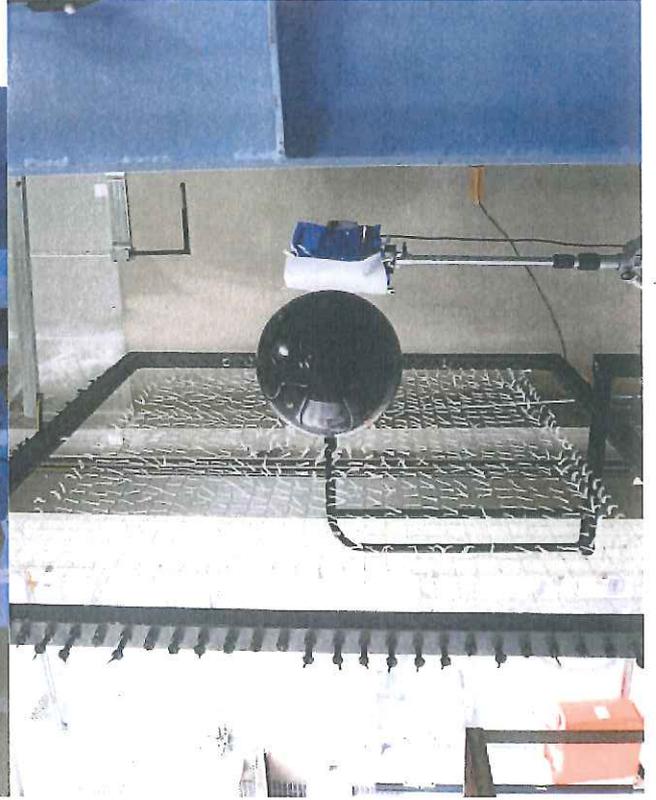
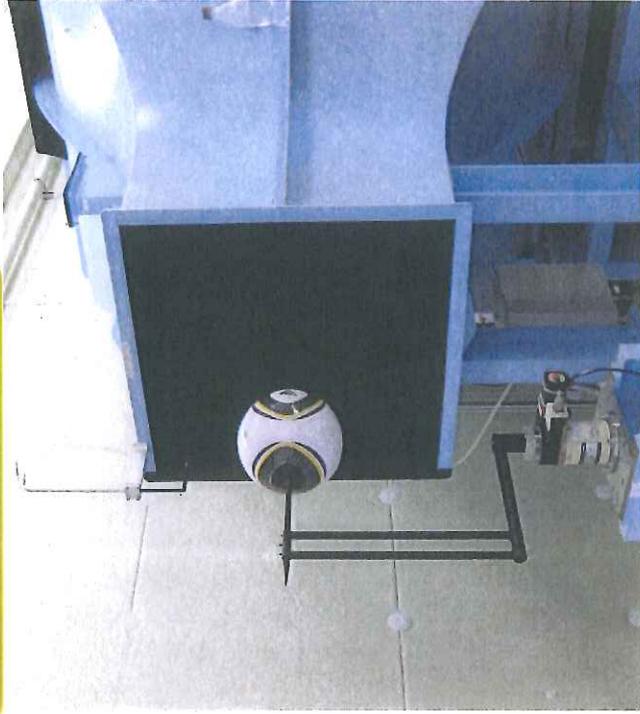
パターン激変

熱接合
縫い目浅い

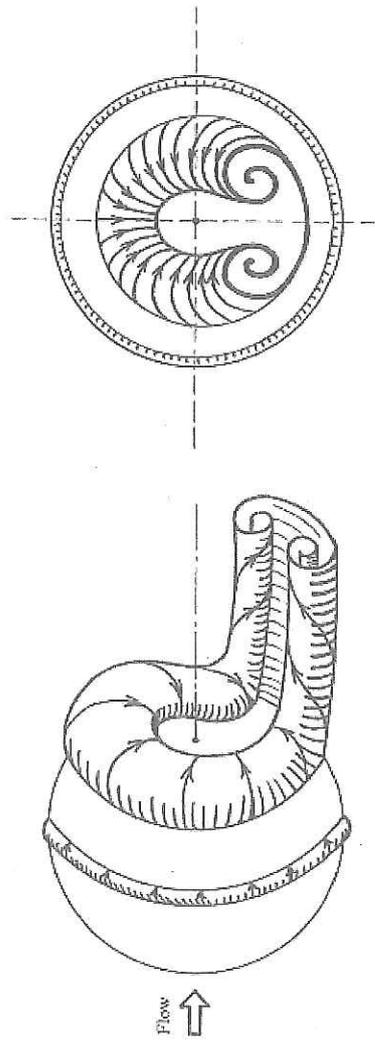
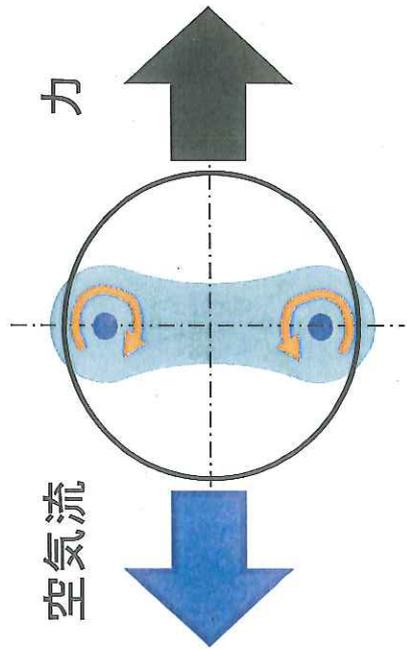
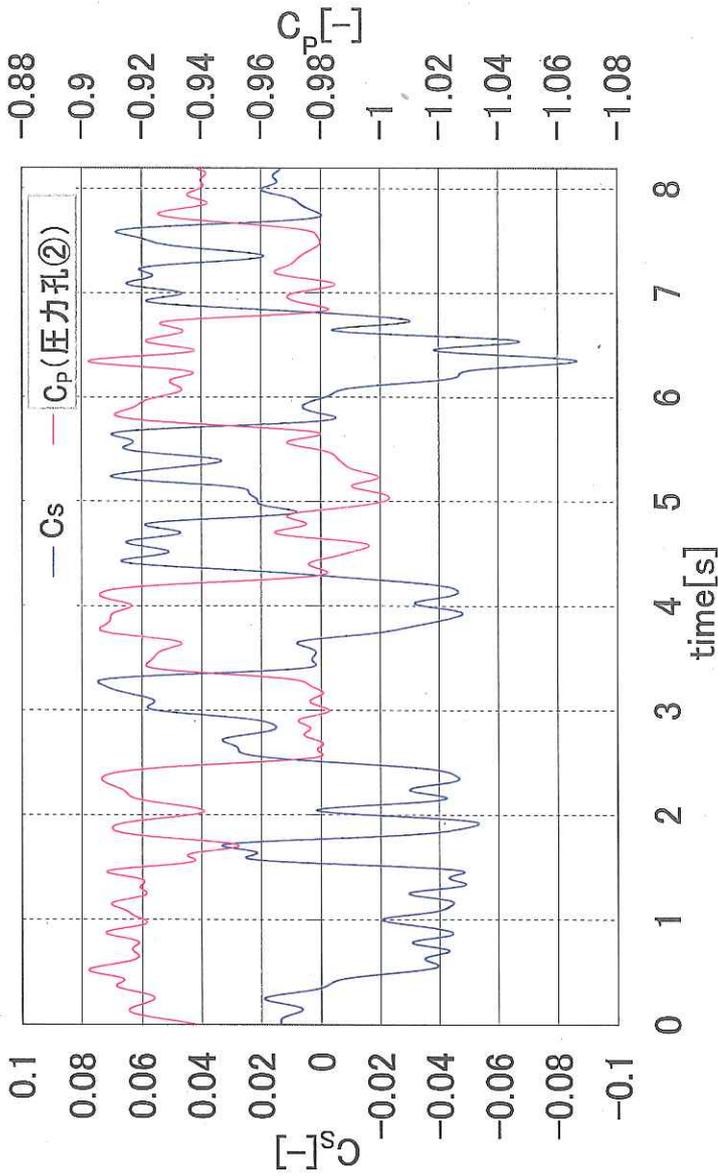
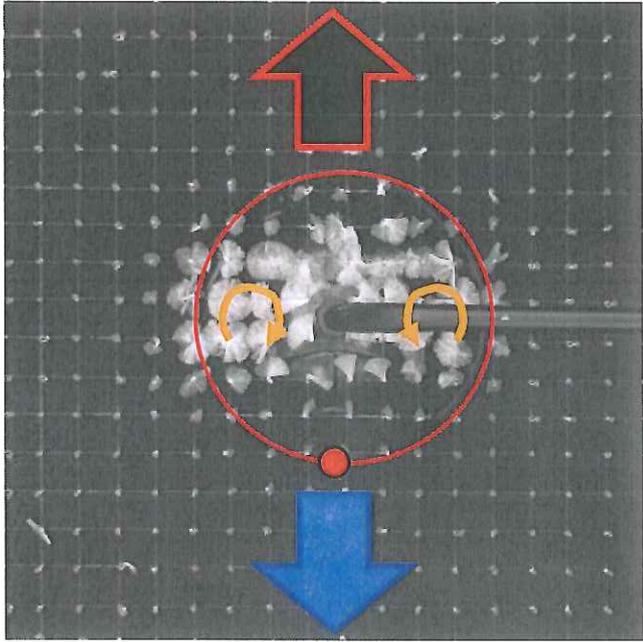
手縫い
縫い目深い

風洞実験

ご近所様：深夜2時に爆発音がする。
すみませんm(__)m

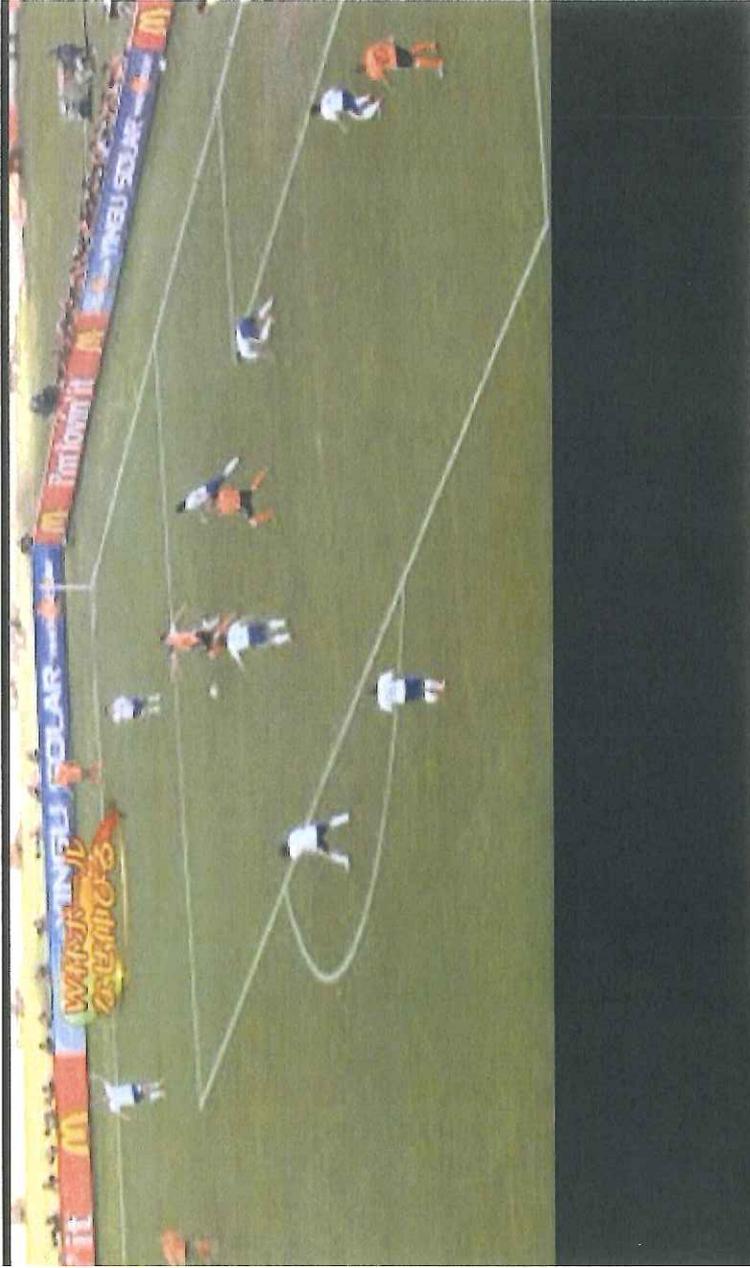


馬蹄形渦後ろの縦渦対は捕えた



By Taneda

今回のふれ球



Jabulani Geist

空気抵抗



>



ふれ



≦



最後までスピードが落ちない。
最後の最後にふれる。

サッカーぶれ球シュート(無回転シュート)の科学 ―ぶれ球を蹴ろう！―

児童・生徒、及びその保護者を対象に、サッカーのぶれ球(無回転)シュートに関する講演と実技指導を行い、楽しみながら自然現象や科学技術に興味を持ってもらうことを目的としています。



開催日：2010年8月5日(木) 13:00～

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス (体育館&人工芝グラウンド)

内容：(1)ぶれ球の科学(13:05～13:45)

これまでのぶれ球に関する研究成果をわかりやすく紹介します。

浅井 武(筑波大学)

(2)ぶれ球用サッカースパイク イグニタスの開発秘話(13:45～14:15)

イグニタスの開発秘話を披露します。実は、イグニタスはゴルフのドライバーと関係がある？！

鳴尾丈司(ミズノ株式会社)

(3)ぶれ球を蹴ろう(14:30～)

イグニタスを試着し、ぶれ球を蹴りましょう。ボールがぶれる様子を高速カメラで撮影します。どのように蹴っているか、確認してください。また、完成直後の東工大の人工芝グラウンドの感触もお楽しみください。

山口昌利(ミズノ株式会社)

*イグニタスで試打をしたい方は、動きやすい服装で参加してください。なお、着替えは体育館地下一階の更衣室を利用することができます。また、講義聴講のみの参加も歓迎いたします。

参加費：無料

参加を希望される方は、準備の都合上、下記まで、連絡頂けると幸いです。当日参加も可、です。

瀬尾和哉 E-mail:seo@e.yamagata-u.ac.jp 電話(023)628-4350 FAX(023)628-4454

スポーツ・アンド・ヒューマンダイ
ナミクス専門会議のホームペー

ジもご参照下さい。 <http://www.jsme.or.jp/shd/>



プレス通知資料（概要）

平成22年7月6日
山形大学

1. 人文学部国際学術講演会「アジアの発展ードイツの発展」

(概要) 駐日ドイツ大使 フォルカー・シュタンツェル博士の来学を記念して、アジアの発展とドイツの発展を比較する国際学術講演会を開催します。

日時:平成22年7月7日(水)13:00~14:15

会場:山形大学人文学部103教室(山形市・小白川キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学人文学部法経政策学科 高橋和研究室
(TEL)023-628-4283

2. 農学部「つるおかぼんちゃまめ」食味会

(概要) 「つるおかぼんちゃまめ栽培サポート協議会」の設立を記念して食味会を開催します。つるおかぼんちゃまめの登録状況と協議会設立の経緯を説明した後、育成経過と特徴を説明いたします。その後、当日午前中に収穫したつるおかぼんちゃまめの食味会を実施します。

日時:平成22年7月14日(水)15:00~16:00

会場:東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町)

問い合わせ:山形大学農学部企画広報室 菅原
(TEL)0235-28-2803

3. 工学部公開講座「健康と命を守るバイオ・医療技術の最前線」

(概要) みなさまの健康と福祉を支えるバイオテクノロジーや医療技術の最先端に関してわかりやすく紹介します。楽しく明るい将来を創造しましょう！

日時:平成22年8月6日(金)13:00~16:00

会場:山形大学工学部中示範B教室(米沢市・工学部キャンパス)

受講対象:中学生以上、100名

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部広報室
(TEL)0238-26-3419

4. 国際事業化研究センター「もがみイブニングサロン with 最上夜学」

(概要) 最上地域の産・学・官・金融の連携と首都圏や地域内外、異業種間の企業交流、そして技術アピール・情報交換の場として開催します。

日 時:平成22年7月23日(金)18:00~20:00

会 場:新庄商工会議所2階第一会議室(新庄市住吉町)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学国際事業化研究センター

(TEL)023-628-3030

5. 附属小学校「親子わくわくワークショップ」

(概要) 附属小学校教員が、専門性や個性を発揮しながら、ものづくりや実験など体験の楽しさを味わえる「ワークショップ」を開催します。体育館にいくつかのコーナーを設けますので、興味のあるものを体験できます。

日 時:平成22年7月24日(土) 10:00~12:00

場 所:山形大学附属小学校(山形市松波)

対 象:園児、児童、生徒とその保護者 親子50組

受講料:親子1組 500円

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学附属小学校

(TEL)023-641-4443

6. 附属特別支援学校「たのしくあそぼう~からだところを育てるあそび~」

(概要) 附属特別支援学校小学部の「遊びの指導」で行っている活動を親子で実際に体験しながら、子ども達の主体性を伸ばし、豊かな心と体を育てるために配慮している視点を保護者に伝え、親子で楽しく遊べる方法を伝えます。

日 時:平成22年7月28日(水) 10:00~11:30

場 所:山形大学附属特別支援学校(山形市飯田)

対 象:軽度の知的障がい及び発達遅れを感じる幼児と保護者・保育者
10組20人

受講料:1組 500円

問い合わせ:山形大学附属特別支援学校

(TEL)023-631-0918

7. 工学部「科学フェスティバル in よねざわ 2010」

(概要) 次の世代を担う地域子ども達に、科学の不思議や魅力に触れてもらい、おもしろさを感じてもらうために「科学フェスティバル」を昨年に引き続き開催します。

様々な科学を体感できるスペースを用意し、「みる」「きく」「あじわう」「さわる」「におう」など、5つの感覚をたくさん使って科学の世界を体感してもらいます。

日 時:平成22年7月31日(土)～8月1日(日) 10:00～16:00

場 所:山形大学工学部4号館教室(米沢市・工学部キャンパス)

対 象:小学生・中学生

問い合わせ:科学フェスティバル実行委員会総務担当(山形大学工学部内)

(TEL)0238-26-3272・3005

8. 男女共同参画推進室 女性学講座「自分らしい「幸せ」とは？」

(概要) 社会に振り回されない自分らしい幸せってなんだろう?一緒にかんがえてみませんか。

日 時:平成22年8月24日(火)、31日(火)、9月10日(金) 10:00～12:00

場 所:山形市男女共同参画センター「ファーラ」5階視聴覚室(山形市城西町)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形市男女共同参画センター「ファーラ」

(TEL)023-645-8077

※8月31日(火)の講師である、山形大学地域教育文化学部の高木 直 教授(山形大学男女共同参画推進委員)は、6月22日「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」(内閣府)において、「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受けました。

9. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしく願いいたします。

○やまがた『科学の花咲く』プロジェクト「スライムマイスター養成講座」

日 時:平成22年7月17日(土) 13:00～16:30

会 場:山形大学農学部

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局(SCITAセンター内)

(TEL)023-228-4517

○高校生朗読コンクール「井上ひさしー東北のことばとところー」

◎予 選

- ◆応募締切 :平成22年7月20日(火)(郵送の場合は当日消印有効)
- ◆予選課題文 :井上ひさし「吉里吉里人」(新潮文庫 184 頁～187 頁)
- ◆応募資格 :山形県内に在住する高校生。または、県内の高校・高等専門学校に在学する高校生(全学年対象)。

◎本 選

- ◆日 時:平成22年9月11日(土)13:30～17:00
- ◆会 場:山形大学米沢キャンパス旧米沢高等工業学校本館

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部図書館 三角
(TEL)0238-26-3019

○理学部「小さな科学者・体験学習会」

【山形県産業科学館「発明工房」光の不思議】

- 日 時:平成22年7月24日(土)13:30～15:30
- 会 場:山形県産業科学館4階発明工房(山形駅西口 霞城セントラルビル内)
- 対 象:小学4年～中学生およびその保護者 20名
- 参加費:無料

【望遠鏡を作って観る】

- 日 時:平成22年7月24日(土)18:30～20:30
- 会 場:山形大学SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)
- 対 象:小学4年～中学生およびその保護者 20名
- 参加費:2,500円(望遠鏡材料費として)

【親子で体験！バイオロジー・8】

- ～「知ってるようで知らない」身近な生き物の観察・撮影会～
- 日 時:平成22年8月1日(土)13:00～16:00
- 会 場:山形大学SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)
- 対 象:小学5年～中学生およびその保護者 20名
- 参加費:無料

【わくわく化学実験ランド】

- 日 時:平成22年8月3日(火)14:00～16:00
- 会 場:山形大学SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)
- 対 象:小学4年生以上とその保護者 親子10組
- 参加費:無料

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学SCITAセンター
(TEL)023-628-4506

○有機エレクトロニクス体験ゾーン（実験・実習体験コーナー）

「次世代の有機材料が織りなす未来」

～見て、触れて、聞いて、感動してみよう！～

日 時:平成22年8月6日(金) 13:00～15:00

場 所:山形大学工学部ものづくりセンターA棟2階

対 象:一般市民、学生(中・高校生、高専生等) 50名

参加費:無料

締 切:平成22年7月31日(土)

原則として事前申込み制ですが、当日の参加も歓迎いたします。

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会

山形大学工学部 事務ユニット 研究支援チーム

(TEL)023-628-4506 (FAX)0238-26-3401

E-mail:edison@yz.yamagata-u.ac.jp

山形県 EU 協会・駐日ドイツ大使館主催



人文学部国際学術講演会

駐日ドイツ大使 フォルカー・シュタンツェル博士



「アジアの発展—ドイツの発展」

日時：平成22年7月7日(水) 13:00~14:15

場所：山形大学人文学部棟 103 教室

フォルカー・シュタンツェル駐日ドイツ大使略歴

1948 年生

フランクフルト大学で日本学・中国学・政治学を専攻

その後、京都大学に留学

1979 年 ドイツ・外務省入省

2004 年~2007 年 駐中国大使

2009 年 12 月~ 駐日大使



入場無料ですが、会場の準備の都合上、
学生以外の方は事前に参加申し込みをお願いします。
駐車場はありませんので、大学専用のシャトルバス等をご利用ください。

講演に関する問い合わせ及び申し込み先
山形大学人文学部法経政策学科
高橋和研究室 TEL023(628)4283

オープンキャンパス同時開催!!

平成22年度 山形大学工学部 公開講座

健康と命を守るバイオ・医療技術の最前線

高齢化社会を迎え、多くの重篤な病気を克服し、健康を維持することへの期待が高まっています。本講座では、みなさまの健康と福祉を支えるバイオテクノロジーや医療技術の最先端に関してわかりやすく紹介します。楽しく明るい将来を創造しましょう!

8/6
(金)

時間 / 13:00~16:00
場所 / 山形大学工学部 中示範B教室
米沢市城南4-3-16

受講料無料

受講対象 / 中学生以上

募集人数 / 100名

主催 / 山形大学工学部

共催 / 山形大学先端的研究拠点YU-COE「バイオ工学拠点」

入退場自由
途中からの参加も
歓迎いたします!

12:30 受付開始 13:00~13:20 開会のあいさつ及び新学科の紹介 佐藤慎吾先生

1 時間目 13:20~13:40

受精卵も呼吸している!
~細胞呼吸測定装置の開発と不妊治療への応用~
阿部宏之 先生

2 時間目 13:40~14:00

味や匂いを感じる細胞
恒成 隆 先生

3 時間目 14:00~14:20

タンパク質標的、薬開発
今野博行 先生

14:20~14:35
休憩

4

4 時間目 14:35~14:55

バイオを支える微生物
高塚由美子 先生

5 時間目 14:55~15:15

再生医療が拓く未来
田中 賢 先生

6 時間目 15:15~15:45

我が国のバイオ・医療技術の現状と課題
東レ株式会社 医療材事業部門 竹下浩一郎 部門長

15:45~15:55 全体的な質疑応答 15:55 閉会のあいさつ 田中 賢 先生

参加申込書〈受講料無料〉

必要事項を記載の上、FAXまたはメールにてお申込ください。※当日の参加も歓迎いたします。ご登録いただいた情報は、参加者の確認にのみ利用させていただきます。メールでお申し込みの際には、件名に「バイオ化学公開講座参加」と記載願います。

氏名	
所属 (学校・勤務先名)	
電話番号	
メールアドレス	

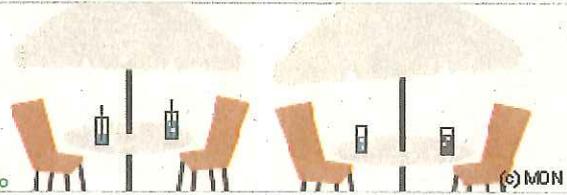


問い合わせ先/工学部事務ユニット 広報室 米沢市城南4-3-16 TEL/FAX 0238-26-3419

メールアドレス edison@yz.yamagata-u.ac.jp

第8回もがみイブニングサロン with 第42回最上夜学

「もがみイブニングサロン」は、
毎回50名を超える参加者による
最上地域の産・学・官・金融の連携と
首都圏や地域内外、異業種間の企業交流
そして技術アピール・情報交換の場である。



日時：平成22年7月23日（金）18:00～20:00

会場：新庄商工会議所2F第一会議室（新庄市住吉町3-8 TEL0233-22-6855）

参加費：2,000円

その1 先進事例発表

「テーマ：最上地域のがんばる企業」

【コーディネーター】

中小企業応援センター 山形大学「学金連携システムネットワーク」コーディネーター 高橋 政幸 氏

大手包装容器製造会社を退社し山形県企業振興公社 最上地域中企業支援センター コーディネーター、山形大学
地域共同研究センター産学官連携コーディネーターをへて現職へ。

【最上夜学：話題提供】

山形大学国際事業化研究センター 客員教授 安孫子 雅敏 氏

中小企業の経営者の世代交代期を迎える中、経営者の高齢化や後継者不足など、中小企業の事業継承を取り巻く状況は
厳しくなっている。親族内継承、他社への売却、後継者不足による廃業等、様々な課題のもと企業の将来を見据える準備
を進めることが重要であり本講演では事業承継の課題や円滑に事業継承を図る上で重要なポイントを紹介していただく。

【事例発表者】

株式会社山形東亜DKK 開発設計部 次長 水口 人史 氏

<会社概要>（山形県新庄市大字福田字福田山 711-109 TEL0233-23-5011）

平成2年新庄中核工業団地に会社設立。「誠実・創造・挑戦」の会社理念に基づき日々創造し続ける技術集団を目指し、
常に挑戦者である初心を忘れず高い技術力を維持するため努力している。山形大学との連携で開発された商品は業界のタ
ブーを打ち破るメーカー直販をインターネット販売で実現し、高品質・低価格の製品をお客様に提供している。

株式会社メタルプロダクツ 代表取締役社長 渡邊 進 氏

<会社概要>（山形県最上郡真室川町平岡 432 TEL0233-25-8888）

「優れた製品を絶えず提供し、常にお客様のニーズに応えられる会社でありたい」をモットーに徹底したコスト戦略、
品質管理体制を構築しより付加価値の高い経営を目指している。社名には「新しい時代にふさわしい鉄骨パーツ会社を創
造する」と会社移転に当たったビジョンにより、現在非常に厳しい環境に適應する「柔軟」をイメージし、「プロダク
ツ（製品）」には新しい鉄骨加工会社という視点を込めた。

その2 交流会（ビジネスマッチング）

事例発表者及び参加者間の交流・情報交換の場。

当日は立食形式により軽食とドリンク（アルコール、ソフトドリンク）等を用意しております。

申込・問合せ先・・・新庄商工会議所 TEL 22-6855

最上総合支庁産業経済企画課 TEL 29-1309

※裏面の申込み用紙に必要事項をご記入の上お申込みください →申込締め切り7月16日（金）

主催：山形大学「学金連携システムネットワーク」新庄商工会議所工業部会 山形県工業会最上支部
最上地区雇用対策協議会 山形大学国際事業化研究センター最上サテライト 山形県最上総合支庁

「親子で築こう豊かな心・広がる心（Ⅳ）」

～子どもの成長とともに～

親子わくわくワークショップ

附属小学校の教員が、専門性や個性を發揮しながら、ものづくりや実験、体験の楽しさを味わえるワークショップを開催します。いくつかのコーナーをつくり、いろいろ体験していただきます。

－ 開催ワークショップ－

「光のマジック」（図画工作系）

「ゴムを使ったおもちゃづくり」（理科系）

日 時：平成22年7月24日（土）10時～12時

会 場：山形大学附属小学校 体育館・理科室・教育実習室等
〒990-0023 山形市松波2-7-2

講 師：山形大学附属小学校 教員

受講料：親子1組で500円（当日ご持参ください）

持ち物：ペットボトル2、3本（容量は問いません）、筆記用具

募集対象：園児・児童・生徒とその保護者
教員（幼稚園・保育園・小学校・中学校・特別支援学校）

募集人員：親子50組（園児、小学生は保護者同伴）〈先着順〉
定員を大きく上回った場合は、FAXやメール等でお断りの連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、参加可能と判断してください。

申込期限：7月21日（水）まで

申込方法：裏面に必要事項をご記入の上、FAXいただくか、または、メールで（minorifusho.yamagata-u.ac.jp）お申し込みください。

申込先／問い合わせ先

山形大学附属小学校

〒990-0023 山形市松波2-7-2

TEL 023-641-4443

FAX 023-641-8594

e-mail minorifusho.yamagata-u.ac.jp

自分らしい「幸せ」とは？

無料託児あり・参加費無料

8/24 火

10:00~12:00

女と男どっちが幸せ？

講師 山形大学男女共同参画推進室助教
坂無 淳

北海道育ちの
若手男性講師



社会に振り回されない自分らしい
幸せってなんだろう？
一緒にかんがえてみよう！



《会場》

山形市男女共同参画センター「ファール」
5階 視聴覚室

8/31 火

10:00~12:00

多様な生き方を探る

講師 山形大学地域教育文化学部教授
高木 直

《対象》

男女問わず 30人
(1回のみ受講でも可)

兵庫県育ちの
ベテラン講師

《託児》(無料)

1歳~就学前まで

講座の1週間前までに予約してください。

北海道育ちの
若手キャリア講師

9/10 金

10:00~12:00

「美と健康」とジェンダ

ー

講師 山形大学男女共同参画推進室助教

《申込・問い合わせ》

山形市男女共同参画センター「ファール」

☎ 023-645-8077

(受付時間：午前9時~午後5時)

第二期

スライムマイスター 養成講座(初級)のご案内

花咲かせ隊養成講座スライムマイスター養成講座(初級)とは?

スライムに関する化学の知識と小さな子供たちへの指導方法を学び、スライムの楽しみ方をみんなに教えてくれるのがスライムマイスター(初級)です。幼稚園や小・中学校、ショッピングモールで指導したり、一緒に遊んだり、地域のボランティアとして活動してみませんか?

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトでは、地域や家庭で科学の不思議や面白さ、科学技術を教える講師や補助者になって頂くためのスライムマイスター養成講座を下記の通り開講します。

講座名	講座内容
化学実験安全講座	一般的に使用している危険物および実験で使用する物質の性質、安全な取扱い等
実験指導講座	子供の発達に合わせた指導法の在り方、注意点
基礎講座	高分子化学の基礎、スライムとは? スライムの作成実験
実験講座	スライム時計、スライム電池、スライム風船、スライムボール、伸びるスライムの作成実験
実験指導実施講座	準備および実施指導、学校やショッピングモールで指導者・補助者として実施

月日	時間	講座名
平成22年 7月17日(土)	13:00 ~ 13:10	やまがた『科学の花咲く』プロジェクトについて
	13:10 ~ 13:40	化学実験安全講座
	13:50 ~ 14:20	実験指導講座
	14:30 ~ 16:30	基礎講座
7月28日(水)	18:30 ~ 21:00	実験講座
8月1日(日) or 8月22日(日)	9:00 ~ 15:00	実験指導実施講座 1日/鶴岡工業高等専門学校 22日/イオン三川ショッピングセンター

スライムって何だろう?
ちよつと勉強してみたい!
ほほかの子どもにも教えてみたい
という方も大歓迎です!

**受講無料
定員20名**

すべての講座を受講した方は「スライムマイスター(初級)」に認定され、『科学の花咲かせ隊』隊員として活動できます。



**受講
場所**

**山形大学
鶴岡キャンパス** (鶴岡市若葉町1-23)
および **鶴岡工業高等専門学校**
(鶴岡市井岡沢田104)
イオン三川ショッピングセンター
(三川町猪子字和田庫128-1)

- 受講料 / **無料**
- 申込方法 / 裏面受講申込書により申し込んでください。
- 締切 / 平成22年6月18日(金)
- 定員 / **20名** (応募者多数の場合には抽選となります)

お問い合わせ先



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター
TEL・FAX(023)628-4517

E-mail : kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

HP : http://www.kagaku-scita.jp/ 担当 : 今野・鈴木

スライムマイスター 養成講座(初級)

受講申込書

氏名	(所属機関)	(職名)	住所・連絡先
			〒 TEL () - FAX () - E-mail
			〒 TEL () - FAX () - E-mail
			〒 TEL () - FAX () - E-mail

応募動機に関して

※ 傷害保険（プロジェクト事務局負担）に加入しますので、所属機関・職名がない方でも住所・連絡先は必ずお書きください。



申込
締切

平成22年 6月18日(金)

お
申
し
込
み
先



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター

TEL・FAX(023)628-4517

E-mail : kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

HP : <http://www.kagaku-scita.jp/> 担当：今野・鈴木

第三回山形大学高校生朗読コンクール

井上ひさし

—東北のことばとくみくろ

山形大学は9月11日(土)に、米沢市の山形大学工学部キャンパスにて、高校生対象の朗読コンクール「井上ひさし—東北のことばとくみくろ」を開催いたします。

本学は「地域に根ざし、世界をめざす」をミッションとして、山形の地域の文化の活性化を目指してまいりました。平成19年度から特別プロジェクトとして「藤沢周平の山形」を3年計画で展開し、山形県出身の藤沢周平を通して「東北のこころ」を探りました。また、そのプロジェクトの一環として、高校生朗読コンクールを平成20、21年と開催、多数の応募をいただきました。藤沢周平プロジェクトは昨年度で終了したため、今年はやはり山形県出身の作家井上ひさし氏の作品に焦点をあて、「東北のことばとくみくろ」をテーマとした朗読コンクールを開催いたします。

「俺達おらだの国語こくごば可愛めんどがれ」

「吉里吉里人」中のこの一文こそが今回の朗読コンクールのテーマです。正しい方言が存在するわけもなく、正しい朗読が存在しているわけでもありません。正確に読むことでなく、いかに心を伝えるか。参加の高校生には、それぞれの吉里吉里語で、想いを表現してもらいたい、と考えています。山形大学が立地する山形県への貢献事業として、若い世代への井上ひさし氏の文学への関心を高めるとともに、高校教育における文芸活動の発展に寄与することを目的としています。

高校生の皆さんの多数の応募をお待ち申し上げます。

第三回山形大学高校生朗読コンクール 井上ひさし—東北のことばとくみくろ

平成22年9月11日(土) 13:00~17:00

応募資格 山形県内に在住する高校生。または、県内の高校・高等専門学校に在学する高校生(全学年対象)。

予選応募締切 平成22年7月20日(火)(当日消印有効)

◎予選募集要項

応募資格 山形県内に在住する高校生。または、県内の高校・高等専門学校に在学する高校生（全学年対象）。同一高校からの応募人数制限は設けません。

予選課題文 井上ひさし「吉里吉里人」新潮文庫版
44頁14行目「ほんじゃこれがらよみあげっからねす…」より
48頁11行目「…名乗る二人の男を見つめているばかりである。」まで

応募方法 課題文の朗読を録音したものを下記まで郵送してください。録音メディアは、カセットテープ／MD／CD-Rのいずれかとし、各メディアには必ず氏名を明記してください。封筒の表面には「高校生朗読コンクール応募」と朱書してください。応募の際、以下の項目について記したものを同封してください。書式は自由です。

- ①氏名（よみがな） ②年齢 ③性別 ④学校名、学年
⑤自宅住所 ⑥自宅電話番号 ⑦携帯電話番号 ⑧Eメールアドレス

⑦⑧については記入しなくてもかまいません。情報については、他の用途に転用することはありません。また、審査に影響を与えることはありません。予選の録音メディアの費用及び郵送料は自己負担とします。予選で大学に送付されたメディアは返却せず、本選後録音を消去いたします。他のメディアを使用希望の場合は問い合わせ先までご連絡ください。朗読の録音に伴う著作権の手続きは山形大学が一括して処理いたします。予選通過者は、全員本選への出場を願いますが、日程の都合上、出場できないという場合は、応募時にご相談ください。

応募締切 平成22年7月20日（火）（当日消印有効）

審査 予選は、山形大学教職員を中心に構成した審査委員会が審査を行います。

表彰 予選通過者を優秀賞として表彰し、本選に招待します。

結果通知 8月中旬までに全応募者に審査結果を郵送等でお知らせします。

◎本選について

日時 平成22年9月11日（土）13:00～17:00

会場 山形大学 米沢キャンパス 旧米沢高等工業学校本館

本選 本選での朗読作品は、予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定します。

※作品の内容や量による審査の有利不利は起きないように審査の際配慮します。

※文章中の地名や人名といった固有名詞等の難読語に限り相談を受け付けますので、お問い合わせください。

審査 本選は、学内外のメンバーで構成した審査委員会が審査を行います。

表彰 本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します。他に共催・後援等の団体による特別賞、会場の来場者による会場賞も設ける予定です。各賞には賞状・記念品を贈呈します。

備考：第3回山形大学高校生朗読コンクール本選は一般に公開します。一般の方の聴講受付は8月ごろ開始します（新聞等のメディアで告知します）。本選出場者には本人分の交通費（鉄道・バス相当額）を支給します。

応募・お問い合わせ先：山形大学工学部図書館 担当 ^{みすみ}三角
〒992-8510 米沢市城南4-3-16
Tel:0238-26-3019 Fax:0238-26-3408
E-mail:misumi@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※お問い合わせはFaxまたはE-mailをお願いします。

小さな科学者 体験学習会



主催：山形大学理学部
後援：山形市教育委員会

申込締切

平成22年

7月14日(水)

必着

申込方法

裏面の「参加申込書」等
によりお申し込みください。

小さな科学者・体験学習会は、演示実験や簡単な体験型の
実験を通して、子どもたちに科学のおもしろさ・楽しさに
触れてもらおうと企画したものです。

夏休みに親子で楽しくサイエンスに触れてみませんか？

7/24
(土)

山形県産業科学館「発明工房」
光の不思議

参加費 無料

光の不思議な
性質を体験して
みませんか？
簡単な工作も
あります

時間 13:30～15:30

場所 山形県産業科学館4F発明工房
(山形駅西口 霞城セントラルビル内)

対象 小学4年生～中学生 20名
およびその保護者

7/24
(土)

望遠鏡を
作って観る

参加費 2500円 (望遠鏡材料費
として)

ガリレオのように
望遠鏡を作って
みよう！
月面クレーター
にびっくり!

時間 18:30～20:30

場所 山形大学SCITAセンター
(山形大学小白川キャンパス 理学部内)

対象 小学4年生～中学生 20名
およびその保護者

8/1
(日)

親子で体験！
バイオロジー・8

～「知ってるようで知らない」
身近な生き物の観察・撮影会～

参加費 無料

身近な環境で
よく見る生き物を
題材にした
実験講座です

時間 13:00～16:00

場所 山形大学SCITAセンター
(山形大学小白川キャンパス 理学部内)

対象 小学5年生～中学生 20名
およびその保護者

8/3
(火)

わくわく化学
実験ランド

参加費 無料

振ると色が
変わる不思議な
ボトルなど
すごい化学反応
を体験しよう!

時間 14:00～16:00

場所 山形大学SCITAセンター
(山形大学小白川キャンパス 理学部内)

対象 小学4年生以上とその保護者
親子10組

小さな科学者体験学習会 参加申込書

この申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお申し込みください。
FAX. 023-628-4506

平成 年 月 日

●希望する講座(○を付けてください。) ※ 複数の講座のお申し込みも可能です。

- 7/24(土) 光の不思議
- 7/24(土) 望遠鏡を作って観る
- 8/ 1(日) 親子で体験! バイオロジー・8
- 8/ 3(火) わくわく化学実験ランド

●おなまえ(ふりがな)

●年齢

男性 女性

歳

●ご住所 〒

●TEL

●FAX

●メールアドレス

●学校名

●学年

●同伴する保護者のお名前(ふりがな)

学年

※ 参加申込み時にいただきました個人情報は、本件に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

● ファックスをお持ちでない場合は、ハガキまたはメールに参加申込書と同じ項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

⑤ 申込締切：平成22年7月14日(水)必着

⑤ 参加者の決定方法：お申し込みが多数の場合は、抽選になります。

残念ながら定員を上回ったため参加いただけない場合は、別途その旨をお知らせいたします。

<お申し込み先>

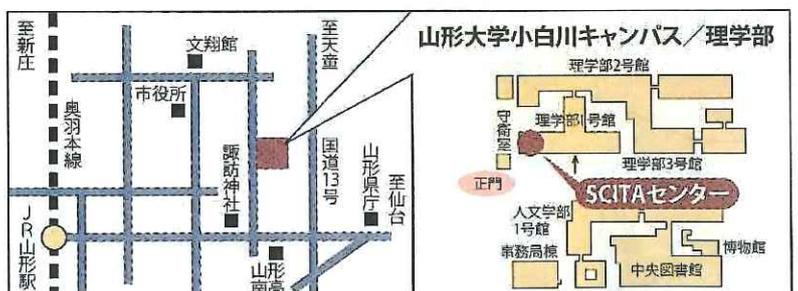
サイト

山形大学SCITAセンター

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL/FAX 023-628-4506

E-Mail scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp



有機エレクトロニクス体験ゾーン

(実験・実習体験コーナー)

8/6
2010.FRI
13:00~15:00

次世代の有機材料が織りなす未来

～見て、触れて、聞いて、感動してみよう!～

今、有機材料が、エレクトロニクスの世界で産業革命をおこしています。電球、蛍光灯にかわり、有機材料で光る製品が、世界ではじめて米沢で製品化されて10年以上がたちます。金属にかわり、電気を流すプラスチックもすでに実用化されています。太陽電池でも、硬いシリコンにかわり、柔らかい有機太陽電池が製品化されつつあります。新しい夢の時代を切り開いていくのは技術です。是非、そんな楽しい世界を体験しに来てください。

場所 山形大学工学部 ものづくりセンター A棟 2階(裏面参照)
〒992-8510 米沢市城南4丁目3-16

対象 一般、学生(中・高校生、高専生など)

参加費 無料 **定員** 50名

プログラム

13:00 はじめに 高橋辰宏 副学部長

【講演の部】「“曲がる・柔らかい・軽い・作りやすい”有機材料の魅力を紹介」

13:05~13:20 光る! 時任静士 教授

13:20~13:35 電気が流れる! 倉本憲幸 教授

13:35~13:50 電気が発生する! 廣瀬文彦 教授

【実験の部】「“見て、触れて、聞いて、感動してみよう!”」

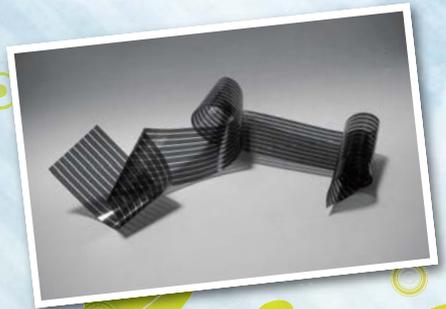
3種類の実験を体験していただきます。

1 輝きを体験してみよう! 新しい有機の光vs新しい無機の光vs蛍光灯vs白熱電球

2 音をきいて感動してみよう! とても薄い透明フィルムスピーカで見ても感動できる

3 太陽光で動く! 有機太陽電池vsシリコン太陽電池

15:00 おわりに 高橋辰宏 副学部長



■連絡先 〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内
高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会
担当:工学部事務ユニット研究支援チーム

TEL 0238-26-3004

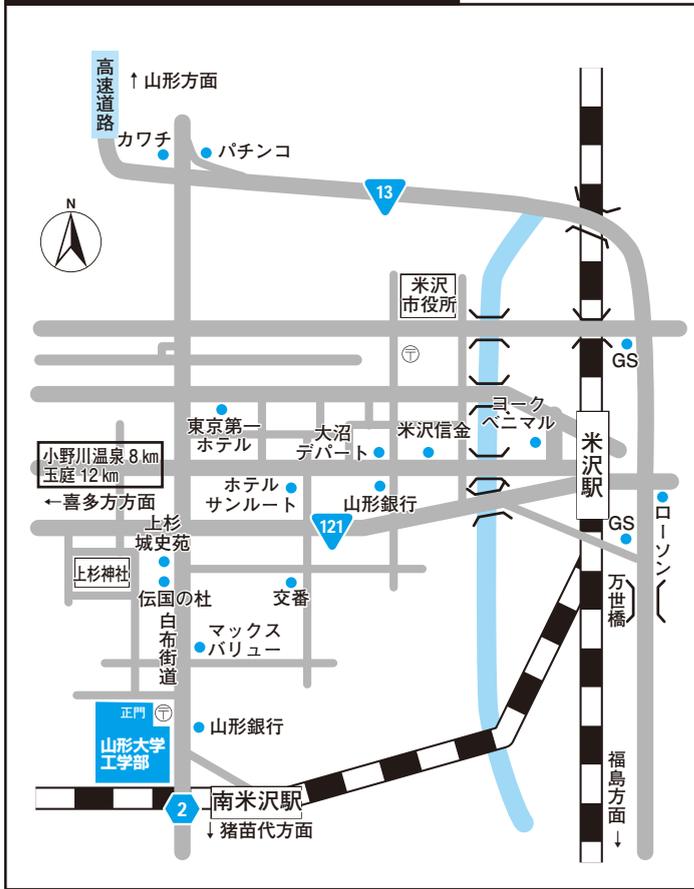
FAX 0238-26-3401

edison@yz.yamagata-u.ac.jp

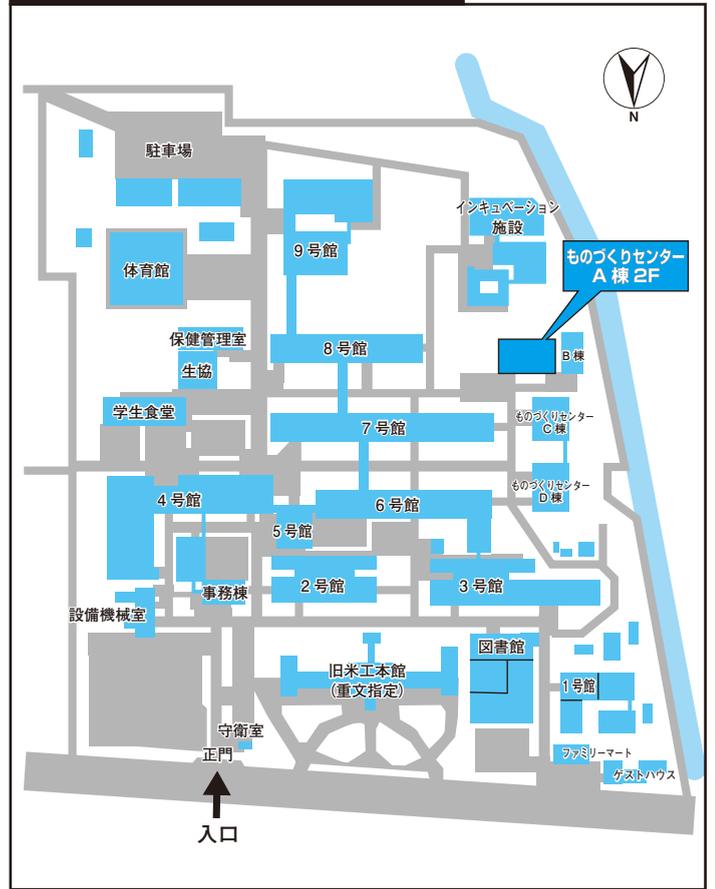
ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)

お申し込み方法は裏面をご覧ください

ACCESS



CAMPUS MAP



参加申し込み

ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)からお申し込みください。
FAX、E-mailでのお申し込みも受け付けております。

※メールでお申し込みの際には、件名に「体験ゾーン参加」と記載願います。

氏名(ふりがな)、性別、所属、生年月日、年齢、電話番号、メールアドレスを記載の上、下記連絡先までお申し込みください。

■主催 社団法人 高分子学会 ■後援 山形大学工学部

■連絡先 〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内
高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会

担当:工学部事務ユニット研究支援チーム **TEL** 0238-26-3004 **FAX** 0238-26-3401

 edison@yz.yamagata-u.ac.jp

 ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)

■参加申込書 ※ご登録いただいた情報は、参加者の確認と保険のためにのみ利用させていただきます。

ふりがな 氏名	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
所属	生年月日、年齢	昭和・平成 年 月 日 (才)
電話番号	メールアドレス	

※締切:平成22年7月31日(土)
原則として事前申込み制ですが、当日の参加も歓迎致します。



七夕コンサート

2010年7月6日(火) 15:30~

東北中央病院 1F エントランスホール

曲目／ふるさとの四季メドレー

SEIKO chan 夏 ~青い珊瑚礁・白いパラソル・夏の扉~

Summer

上を向いて歩こう

手紙

Amazing Grace

ありがとう 他



出演者／山形大学地域教育文化学部音楽芸術コース

